

『恋する飛鳥 2023 春』を開催いたします。



国営飛鳥歴史公園では、2023年3月1日（水）～4月9日（日）まで、『恋する飛鳥 2023 春』を開催します。期間中には、万葉集に登場する植物「万葉植物」をテーマにしたボタニカルアートを展示するほか、英国キュー王立植物園の山中麻須美さんのボタニカルアート教室を開催します。ランドスケープデザイナーのポール・スミザーさんの絵本の原画展や、講演会、鉢植えワークショップも行います。

「重ね捺しスタンプ」を楽しみながら飛鳥などの名産品が当たる「恋する飛鳥フリーウォーク」も開催いたします。また、石舞台地区では、夜桜ライトアップが行われ、光に包まれる石舞台と、周囲に咲く60数本の桜の様子はまさに春夜だけの幻想的な空間を演出します。そのほか、星めぐりコンサートや、苔テラリウムなど、多様なイベントを行います。詳しくは、添付資料をご参照願います。

つきましては、ご多忙中のことと存じますが、皆様には是非取材ならびに記事掲載のほど、よろしくお願いいたします。

問合せ先 国営飛鳥歴史公園 飛鳥管理センター広報担当 伊藤・深町・東山

TEL 0744-54-2441 / FAX 0744-54-4633

〒634-0144 奈良県高市郡明日香村大字平田 538

<https://www.asuka-park.jp/>

【恋する飛鳥 2023 実施計画】



恋する飛鳥ナビゲーター
福まねき猫「蘭ちゃん&リリーちゃん」

- ◆趣旨＝ 『恋する飛鳥 2023 春』を今年も開催します。
歴史のふるさと飛鳥で春を告げる催しとして回を重ねるごとに定着感が
増し、新しい視点で取り組む企画も注目を集めています。
自然と人、そして歴史を紡ぐプロジェクト『恋する飛鳥』。
今春のテーマは、全ての営みに通じる「自然」、「植物」です。

◆運営体制＝

- ◎主催 : 国営飛鳥歴史公園
- ◎共催 : 奈良新聞社／(公財)古都飛鳥保存財団／
(一社)飛鳥観光協会(一財)明日香村地域振興公
- ◎協力 : 犬養万葉記念館/株式会社ガーデンルームス
THE KASHIHARA/株式会社トーガシ
- ◎イラスト: 絵本作家 なかたに・ゆか氏 ※奈良県在住

◆開催期間＝

◎期間:2023年3月1日(水)～4月9日(日)

桜の季節に合わせて、「春の飛鳥」の魅力を訴求。

◎イベント内容

◆ 恋する飛鳥 フリーウォーク

【内容】

明日香村内の5つのポイントを、特製パンフレットを持参して廻り、重ね捺しスタンプを捺すと、絵本作家の「なかたに・ゆか」さんの絵が完成します。ゴールの「国営飛鳥歴史公園」で抽選すると、飛鳥の賞品が当たります。参加賞としてオリジナルポストカードを進呈します。

【期間】 2023年3月25日(土)～4月9日(日)

●スタンプ設置場所:

- ①道の駅飛鳥 あすかびとの館
- ②国営飛鳥歴史公園 キトラ古墳壁画体験館「四神の館」
- ③石舞台「明日香の夢市」
- ④犬養万葉記念館
- ⑤国営飛鳥歴史公園 (抽選会場)

※昨年度、2022年3月25日～4月10日の計17日間で参加者数2335人(1日平均137人)ゴール到達者数769人



◆ ポール・スミザーさんの絵本『ジェム君 故郷ヘカエル』の原画展

【内容】

ランドスケープデザイナー ホーティカルチャリストのポール・スミザーさんの絵本『ジェム君 故郷ヘカエル』の原画を国営飛鳥歴史公園キトラ古墳壁画体験館四神の館ホワイエにて展示致します。ナチュラルで愛らしい作品を初公開です。ファミリー層も多く訪れる会場の特性を活かし、ポール・スミザーさんの作品に触れることで、自然や生きものとの共生そしてそこから学ぶことを識(し)るきっかけになる展示会を目指します。※ 会場には、自由に手に取れるように絵本を展示。希望者には、同館ショップでの販売も行う予定です。

【会場】

キトラ古墳壁画体験館四神の館 ホワイエ

【期間】

2023年3月25日(土)～4月9日(日) 9:30～17:00

【料金】 無料

●ポール・スミザーさんとは

1970年英国生まれ。幼いころより森のなかで遊び、動物や昆虫、植物と親しんで育ちました。英国王立園芸協会ウィズリーガーデン、米国ロングウッドガーデンズで、園芸学とデザインを学ぶ。1997年東京都内で、有限会社ガーデンルームス設立。個人邸から大規模ガーデンまで、農薬や化学肥料を一切使わず、自然の理にかなった庭造りを実践。「第30回全国都市緑化フェア」のメイン会場(2013年)などの施工例があり、2012年には山梨県北杜市で、「ナチュラルガーデンズMOEGI」の庭造りに着手。多種多様な生きものが健やかに共生する”自然の韻(うた)が聞こえる庭”がテーマになっています。NHK番組「プロフェッショナル 仕事の流儀」などメディアでも取り上げられるなど、ナチュラルガーデンの第一人者として活動。著書も多数あり、近著では『ポール・スミザーの「これからの庭」』(主婦の友社)、最新刊では初の絵本『ジェムくん故郷ヘカエル』(有限会社ガーデンルームス)があります



●絵本の内容とは

街での暮らしに疲れたカエルのジェムくんが、生まれ故郷のふるさとへ帰ると。
たまたま知り合ったガマばあさんから譲られたボロ家で暮らすことに。
ニホンヤマネなど、たくさんの生きものの仲間たちと家の修理をすることになる。
荒れた庭も手直ししようと、プロジェクトが始まった。

※2022年5月21日発行

原作&イラスト&写真=ポール・スミザー

編集&文=深澤てる

発行所=有限会社ガーデンルームス



◆ 特別イベント ポール・スミザーさんと過ごす飛鳥時間

【日時】 2023年4月1日(土)

【会場】 国営飛鳥歴史公園 キトラ古墳壁画体験館四神の館

檜隈寺跡休憩案内所

【定員】 20名(※事前申込制)

【料金】 5000円 小学生以上申込可能

【内容】

第1部: 講演会

「すばらしい日本の植物について、万葉のふるさとで語りましょう」
⇒国営飛鳥歴史公園キトラ古墳壁画体験館「ホワイエ」で公開される絵本のテーマでもある自然と生きものとの共生について、やわらかでウィットに富んだ語り口で語っていただきます(日本語)。

第2部: ご昼食

テラスに、この日のために特別席を設えます。眼前に広がるのは、飛鳥の風景。高松塚古墳も臨むことができます。
昼食は、皇室の方々もお迎えするホテル「THE KASHIHARA」(ザ・橿原)よりの特別なケータリングによる和食。眼前に広がる風景を愛(め)でながらテラスで賞味。美食の地・熊本県天草市生まれの料理長(橋本了氏)監修の「恋する飛鳥」オリジナルの献立となり、春の息吹を感じさせる料理になります。

第3部: ワークショップ

食事後は、風通しの良い建物内で、ポール・スミザーさんの農場(山梨県/長野県)で採取された種子を、この日の記念として、5号サイズの鉢に植えこむワークショップを行います。種は冬の間じっくりと乾燥させたもので、ポールさん自身が殻やゴミを取り除いた、無消毒によるもの。「恋する飛鳥オリジナルブレンド」として、山野草の種をセレクト。早く発芽するものも混ぜて、直径約15cmの5号サイズ鉢に入れて、参加者に持ち帰っていただき、植物の成長を楽しみに待つ時間を提供します。種が入るパッケージは、ポールさんによるイラストが配されたものを予定しており、「植物を育てるということは、植物だけではなく、植物を頼りにする小さな生き物たちを育てること」を伝えています。

※ワークショップのあとは、同氏著書の絵本へのサイン会と懇談の時間を設けます(サインは希望者のみ対象)。



※イメージ

◆ 万葉植物画展～アートと万葉歌の出会い～ 巡回展

【日時】 2023年3月1日(水)～4月9日(日)

【会場】 国営飛鳥歴史公園 キトラ古墳壁画体験館四神の館

シアタールーム

【内容】

奈良時代末期に成立したとみられるわが国最古の和歌集『万葉集』。本展示会では、万葉集に登場する「万葉植物」を主題に、日本植物画倶楽部会員と英国キュー王立植物園専属ボタニカルアーティストのクリスタル・キングさんと山中麻須美さんにより描かれた77作品を展示します。

2会場に分かれての開催となりますが、いずれも「恋する飛鳥フリーウォーク」のスタンプ設置場所であることから、訪れていただけると想定。

※過去の巡回展会場は以下の通り。

2022年3月⇒平城宮いざない館

7月⇒国営アルプスあづみの公園(堀金・穂高地区)

9月⇒国営昭和記念公園

11月⇒国営武蔵丘陵森林公園



◆ 英国キュー王立植物園

山中麻須美先生によるボタニカルアート教室(初級編)

【内容】

英国キュー王立植物園の世界で5人しかいない公認植物画家・山中麻須美さん(奈良県生駒市在住)を講師に迎え、科学的な植物画としてのボタニカルアートのスキルを学び、その魅力を体感する初心者向けの講習会を行います。

【日時】

2023年3月21日(火・祝) 13:00~16:30

【場所】

国営飛鳥歴史公園 キトラ古墳壁画体験館 四神の館

体験学習室

【定員】16名 ※高校生以上対象、事前申込制

【料金】2000円



山中麻須美先生



◆万葉うたがたり

【内容】

満開の石舞台の桜の下、万葉人のこころに触れる。恋する飛鳥をテーマに万葉集に魅された「万葉うたがたりの会」の皆さんとバリトン歌手「田中純」さんの歌唱をお楽しみください。

【日時】

令和5年4月6日(木)

第1部 11:15～「恋する飛鳥 ～恋歌～」

第2部 13:15～「恋する飛鳥 ～春うらら～」

【会場】

国営飛鳥歴史公園 石舞台古墳

※雨天予報時は、キトラ古墳壁画体験館 四神の館にて開催します。

【料金】

無料

※石舞台古墳の拝観料は別途必要（一般300円小学生～高校生 100円）

※四神の館は入館無料

◎岡本三千代（一部抜粋）

甲南女子大学文学部国文学科卒業。奈良女子大学大学院人間文化研究科博士前期課程修了。文化功労者である故犬養孝氏に師事、『万葉集』を学ぶ。『万葉の道』の著者で、大阪大学の犬養先生の教え子でもある故扇野聖史氏との出会いがきっかけとなり『万葉集』に作曲。また「万葉うたがたり」という独自のスタイルでもって、1981年より演奏活動を開始、今日に至る。また猪名川・明日香村・枚方・西宮の講座や、執筆など活動範囲も広がり、自治体などの依頼を受け、町づくりやふるさと活性化のための協力をしながら、広く万葉ロマンの世界を広める活動をしている。前明日香村観光開発公社理事。南都明日香ふれあいセンター犬養万葉記念館館長（2014～2021）現在は特別館長。西宮文化協会理事。

◎万葉うたがたり会

岡本三千代と共に活動に共鳴したメンバーにより、1982年に結成された演奏グループ。弾き語りからアンサンブル演奏まで様々な形で、全国の万葉故地で演奏活動を繰り広げている。万葉歌の歌唱がより豊かな音楽世界として提供できるように、古代衣装をまとい、万葉ドラマを演出しながら歌唱・演奏をしている。

◎田中純(バリトン)

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。デトモルト国立音楽大学にて研鑽を積む。第二回国際ブラームスコンクール(ハンブルク)で、最高位受賞。帰国後、ドイツ歌曲、宗教曲のスペシャリストとして、数多くのコンサートに出演。ヴォルフ歌曲全曲演奏に取り組み、すでに、ゲーテ、メーリケ、アイヒェンドルフ等 200 曲以上を発表している。また、日本歌曲の初演、オペラ、ミュージカル出演も精力的に行っている。CD は、大中恩歌曲集「はにかみ・はぎしり」「月曜日の詩集」、FMC 制作日本歌曲第 9 集で、平井康三郎、柴田南雄歌曲をリリース。2003 年第 7 回 J.S.G 国際歌曲コンクール、2007 年~2022 年全日本学生音楽コンクール大阪大会、2022 年日本クラシック音楽コンクールの審査員を務めている。近年、多くの著名作曲家から絶賛を博し、共演も数多い。現在、京都女子大学名誉教授、日本音楽表現学会、日本シューベルト協会各会員。



田中純さん



万葉うたがたり会



◆ 星めぐりコンサート～春分の銀河～

【内容】

1300年前に描かれたキトラ古墳「天文図」。古の星々への想いに馳せながらコンサートをお楽しみいただきます。晴天時は星空観望会も開催します。

【日時】

2023年3月21日(火・祝) 18:30~20:00(受付は17:30~)

【料金】

4000円

【会場】

国営飛鳥歴史公園 キトラ古墳壁画体験館 四神の館

【定員】

25名(対象:中学生以上)

【出演】

岡野弘幹(サウンドアーティスト) 渡会光晴(ピアニスト)



◆ 市民イベント 植物文様コンサート

【内容】

「植物文様」は、作曲家藤枝守氏が、プラントロンという装置を使って、葉の表面から植物の微細な電位変化を読み取り、そのデータをもとに音階に置き換え曲を作っています。それぞれの植物の音には一定のパターンがあり、それはまるで世界中の植物文様のアートのように、とても美しい響きが織りなされています。是非この機会に植物が発する響きに耳を澄ましていただけたらと思います。

【日時】

2023年4月8日(日) 時間未定

【料金】

無料

【会場】

国営飛鳥歴史公園 キトラ古墳壁画体験館 四神の館 ホワイエ

【定員】

なし

【出演】

渡会光晴(ピアニスト)

わたらい みつはる

渡会光晴

ピアニスト。飛鳥ピアノサロンを主宰。ムジークフェストならに毎年エントリー。国営飛鳥歴史公園と共催で「星めぐりコンサート」、主催では、明日香の遺跡や古墳で天然自然の響きと通りがかった人の一音から生まれる音楽を楽しむ試み「まほろばピアノ」を開催。クラシックを軸にあらゆるジャンルのアーティストと共演。CD「素粒子-ElementaryParticles」をリリース。藤枝守氏が作曲する「植物文様」をライブワークとして演奏している。



◆ 苔テラリウム～小さな飛鳥を作ろう～

【内容】

苔と石、砂を使って小さなガラス容器の中に飛鳥の自然の景色を切りとった世界を表現する。また、苔テラリウムの中に奈良や飛鳥に関連するフィギュア等を飾ることでお家でも飛鳥を感じてもらおうようにする。

【日時】

2023年4月9日(日)

午前の部 10:00～12:00

午後の部 14:00～16:00

【場所】

国営飛鳥歴史公園 キトラ古墳壁画体験館四神の館 体験学習室

【定員】

各回 20名 ※事前申込制

【料金】

2000円

【講師】

苔えくぼ



◆ 石舞台古墳桜ライトアップ

【内容】

今年も石舞台古墳で夜桜のライトアップが始まります。光に包まれる石舞台と、周囲に咲く 60 数本の桜の様子は、古墳の巨石を含め圧倒的な存在感とともにまさに春夜だけの限定空間となります。

【日時】

2023 年 3 月下旬～4 月初旬
点灯 18:00 消灯 21:00

【料金】

無料 ※石舞台古墳の拝観料は別途必要（一般300円小学生～高校生 100 円）

【会場】

国営飛鳥歴史公園 キトラ古墳壁画体験館 四神の館

【主催】

(一社) 飛鳥観光協会

【共催】

国営飛鳥歴史公園

